

滋賀県内企業の勤務環境改善の取組事例

勤務環境への社員の声・アンケートをきっかけに、
イキイキと働きやすい職場を実現

登録ヘルパーの退職者が多く、離職理由を聞くと勤務環境への不満の声があった。
勤務環境の実態が企業理念と乖離しているのでは…

「イキイキと働きやすい職場を提供し、安心と幸せを地域社会に提供します」

アンケートで
実態調査

事業場プロフィール

事業内容 / 社会福祉施設
所在地 / 滋賀県彦根市
従業員数 / 80名(うち女性68名)
勤務形態 / 1日 8時間00分



調査結果(集約)

子供が病気で、出勤出来ない

長期休暇取得の職員間の偏りへの不満

研修に参加してもスキルが身につかない

子育て世代への配慮

休暇制度の確立

人材の育成

取組が
必要！

子育て世代への配慮

産前産後休暇、育児休業取得促進

両立支援制度について、わかりやすいパンフレットを作成することで制度を周知

時間単位年休制度

仕事の合間に短時間の用事をできる仕組みとし、ちょっとした学校行事や家族の用事に活用できるようにする

短時間勤務制度

子育て世代には、短時間勤務制度(8時間→6時間)を推奨

病児保育制度

子供が体調不調時には、職場に連れて勤務可能に

子供を連れてのイベント参加

忘年会、社内旅行には子供も参加可能(無料)に

長期休暇制度確立の取組

連続5日の休暇制度

GW、夏季休暇は公休と併せて5連休として、指定休暇(有給)制度を導入

年間休日125日

正社員の年間所定休日を年間110日から125日に増やし、年次有給休暇と合わせて連続休暇を取得しやすくした

人材育成の取組

外部研修の受講者に社内伝達研修の講師を行わせることで、外部研修受講時の習得意識を高める毎週、資格取得講座(介護支援専門員・介護福祉士)を開催し、参考書の購入費用の一部を施設が負担することで、スキル向上の意欲を持つ職員を支援

その他の取組

定年制70歳
常勤職員の定年を70歳とし、非常勤職員の定年については75歳とする

取組結果

長期休暇制度の利用者数(連続5日以上)

平成18年 : 10% 平成24年 : 100%

年次有給休暇の取得率

平成19年 : 43% 平成24年 : 74%

定着率の向上

平成19年の在籍労働者:67名 そのうちの退職者数:33名

平成24年の在籍労働者:77名 そのうちの退職者数: 5名

5年連続無災害

研修で習得した身体に負担の掛からない介護作業をすることで、労働災害の発生は5年連続0件

事業主のコメント

社員ひとり一人の声を丁寧に聞き、勤務環境を改善したことで、職員定着率も上がり、イキイキと働きやすい職場を提供することができたようです。これからも社員と共に勤務環境を考え、日々共に行動して成長できる会社にしていきたいと思えます。

勤務環境改善に取り組んだことによる職員からの声

- ・「会社で毎週試験勉強をする機会があったので、効率よく試験勉強ができました。」「参考書補助制度があり、負担なく働きながら勉強できました」
- ・「休暇制度確立したので、周囲に気兼ねなく利用することができる。」「家族旅行がしやすくなった」
- ・母子家庭の職員から「子供を連れて行事に参加できることから、入社を決めました」
- ・「子供が熱を出したり、保育園から連絡があった時など、会社に連れて戻り、休憩室で少し休ませて、仕事を終わらせて帰ることもあります」
- ・「子供と一緒に居れる時間があることで、そばで今しかない成長や出来るようになったことを喜び合えます。」「有給休暇の取得により時間に余裕ができ、また産休・育休制度では、子育てに専念できありがたかったです。」「2人目の出産後も継続勤務しています。周囲の理解と協力もあり、産休・育休を取得し復帰することができました。短時間勤務制度を利用させてもらいながら働かせてもらっています」
- ・「以前は子供の学校行事に1日休みを充てていましたが、シフトが確定後でも時間単位年休制度を利用して行事に参加でき、子育て中の主婦にとって働きやすい職場で助かっています。」
- ・「70歳を過ぎても働けるので嬉しい、いつまでも働けるように元気でいたいです。」